



**沖縄科学技術大学院大学**  
**電子顕微鏡による生物単粒子及びタンパク構造解析**

沖縄科学技術大学院大学(OIST)は、科学技術に関する教育研究の新しいモデルとなることを目指し、2011年に創設された大学院大学です。沖縄の美しい自然に囲まれたキャンパスには、世界中から最優秀の学生が集い、国際的にもトップクラスの教授陣から懇切な指導を受けながら、最先端の施設で各々の研究に取り組んでいます。OISTが特に重視するのは学際的なアプローチです。創造力が培われ、研究者同士の交流が促される環境を創出し、個々の学生に合わせたユニークな博士課程プログラムを提供しています。OISTは単一の研究科・専攻のみを設け、分野の壁がなく、世界各国から教員や学生が集まる国際色豊かな大学です。現在、神経科学、分子科学、数学・計算科学、環境・生態学、物理学の分野を中心に、国内外の優れた頭脳が沖縄に集結しています。ここ沖縄の地から世界に向けて、これまでにない新しいサイエンス、そして教育の在り方を発信していきます。

**職務概要:**

量子波光学顕微鏡ユニットでは低エネルギー電子顕微鏡を用いた生物単粒子解析に積極的に取り組むポストドク研究員を公募しております。OISTでは独自に新型の電子顕微鏡を開発しており、低エネルギー電子の使用によりサンプルのダメージを減らし、さらにデジタル位相差法により高いコントラストの観察を目指しています。この装置と既存の最先端のTEMを用いてウイルスやたんぱく質の構造解析をチームと協力しながら実施していただきます。

**職種:**

量子波光学顕微鏡ユニット  
スタッフサイエンティスト、もしくは、ポストドクトラルスカラー

**勤務地:** 沖縄県恩納村

**職務内容:**

1. 電子顕微鏡の生物単粒子解析に関わるデータ解析。
2. ウイルス、鞭毛さらに2次元タンパク結晶の3次元構造の解析。
3. 氷包埋によるサンプルのTEM観察
4. OIST 新型顕微鏡のホログラフィー解析

**応募資格:**

(必須)

1. クライオ電顕を用いた生物単粒子解析に2年以上の経験を有すること。
2. または、X線レーザーなどのコヒーレントな光源を用いたレンズレス回折顕微鏡に関わる実験と解



析に2年以上の経験を有すること。

3. 上記に関わる論文を少なくとも1本出版した経験があること(first author の必要は問わない)

**(尚可)**

1. MATLAB や C 言語などのプログラミング言語に熟達していることが望ましい。
2. 職場での協調性があること。
3. 英文の論文を著作可能な英語レベル。

**任期:**

常勤、3ヶ月の試用期間を含む2年間の任期制雇用(更新可)。

**勤務時間:**

9:00-17:30 (裁量性)

**給与:**

本学園の規程に基づき経験・能力に応じて支給する  
(本給、超過勤務手当、通勤手当、住居手当)

**待遇:** 年次有給休暇、夏季休暇、私学共済

**提出書類:**

履歴書及び職務経歴書(和文及び英文)  
※どこでこの募集要項を知ったか明記ください。

**提出締切日:**

定員に達し次第終了。適任者を決定するまで続きます

**採用予定日:**

できるだけ早期

**書類送付先:**

下記電子メールアドレス宛送信すること  
shintake#oist.jp  
(メール送信の際は#を@に置き換えて下さい)

または、封筒に「応募職種」を記載し、以下の住所に郵送で提出して下さい



〒904-0495 沖縄県恩納村字谷茶 1919-1  
(学校法人)沖縄科学技術大学院大学学園  
量子波光学顕微鏡ユニット

- \* 沖縄科学技術大学院大学(OIST)では、ポジティブ・アクション(積極的改善措置)を採用しており、教員、学生及び職員の多様性を尊重しています。女性及びマイノリティの方々からの応募を歓迎いたします。応募書類は機密情報扱いとし、応募書類は返却されません。応募者には必ず選考結果を通知いたします。
- \* 詳細は本学園のホームページ参照(<http://www.oist.jp/>)